

公共図書館・学校図書館の方々へ

青少年向け パスファインダー作成ガイド



福岡県立図書館

1 パスファインダーとは？



パスファインダーとは

⇒特定のテーマに関する資料・情報の
探し方をまとめたリーフレット

※ 福岡県立図書館では、「調べ方の近道案内」
と呼んでいます。

2 なぜ「青少年向け」が必要か？

青少年（＝中高生および同世代の人たち）は、調べ学習や自由研究で「主体的な資料・情報の収集」が求められている。



資料の探し方、情報の信頼性の確認など、メディアの扱い方について学ぶ必要がある。



パスファインダーがあれば.....

- ☆ 青少年が、自分で楽しく資料を探せる。
- ☆ 青少年が図書館での情報検索方法を習得するきっかけができる。

2 なぜ「青少年向け」が必要か？

図書館にとっても.....

- ☆多くの青少年に一定レベルの情報を提供できる。
- ☆ネットに偏らない情報探索方法を提案できる。
- ☆多様な図書館資料の存在を知らせることができる。
- ☆作成することで、職員／司書のスキルアップになる。

教科・授業に関わる内容なら.....

- ☆学習の展開を効果的に支援できる。



3 パスファインダーの前に

以下のようなものがあるとパスファインダーの効果が高まります。

☆館内の案内図や書架サイン・見出し

☆本の並び方と蔵書検索の手引き

例：[「図書館の本の探し方」](#)

☆情報源の特性と著作権のガイド

例：[「調べる・まとめる、その前に」](#)



図書館振興財団のホームページからダウンロード
できます

使った資料やサイトを記録する[「参考引用文献リスト記録用紙」](#)のようなものがあると、学習指導には便利です。

4 作成の手順

① 利用対象の設定

年齢、学年、学力、進路等を考慮します。



② テーマの設定

利用対象のニーズを基本に置いて考えます。学校との連携、授業や行事の把握がより良いテーマ設定に効果的です。

③ キーワードの選定

テーマに関連するキーワードを選び出します。辞書辞典類、件名標目表等を参考にします。学校の場合、先生方と相談すると良いでしょう。

国立国会図書館
の Web NDL
Authorities が
便利です。

4 作成の手順

④ 掲載資料・情報源の収集と選定

図書、雑誌、新聞、ウェブサイト、類縁機関など。各情報源の特性を踏まえつつ選定します。

⑤ 編集～配布

読みやすく、短くすっきりとまとめましょう。1枚のリーフレット（チラシ）、最大4ページが基本形です。

⑥ 定期更新

図書や雑誌の情報は時間の経過とともに古びていくものが多く、ウェブサイトも変更される可能性があります。確認・更新が必要です。

県立図書館では
4年毎に更新
しています。



5 作成例

当館のパスファインダーを例に、注意点等を紹介します。

作成日または更新日

テーマを含んだタイトル

◆ 調べて発見！ ◆
～調べ方の近道案内（青少年版）No.2～ 20XX年3月改訂



環境について調べてみよう！

序文。
特殊なテーマの場合は、ちょっとした解説を書くのも良い。

「環境」について調べたい！でも、図書館にある検索機（OPAC）で探しても多すぎてどれを見ていいのかわからなくなってしまいます。そんなときは以下の手順でひとつひとつ調べていきましょう。

1. 言葉を調べてみよう

まず、「環境」について、手がかりとなるキーワードを探してみよう！

環境 環境保全 地球温暖化 温室効果 汚染 エネルギー
リサイクル フロン オゾン 酸性雨 資源 廃水 砂漠化
代替エネルギー 放射能

テーマに関連するキーワードの例示。
テーマが大きい場合は特に大切です。

5 作成例

テーマに関する
基本資料・事典
類の紹介

2. 図書を使って詳しく調べてみよう

① 言葉の意味を調べてみよう

『総合百科事典ポプラディア』 ポプラ社 2011 (031/R/109)
(この本は図書館の中で利用する、調べもの用の本です。貸出はできません。)
上に書いてあるキーワードから気になる言葉の意味を調べてみましょう。例えば
「環境」に続く見出し語は、「環境ISO(かんきょうあいえずおー)」です。ほかに
も、環境で始まる様々な言葉があります。見出し語を拾って調べてみましょう。

『図説科学の百科事典 2 環境と生態』 朝倉書店 2007 (403/6/11-2)
上に書いてあるキーワードから気になる言葉の意味を調べてみましょう。この本の

請求記号を付けると
探しやすくなる。

請求記号により、異
なる分類の書架を案
内すると、資料集め
が多角的になる。

② 直接本棚を探してみよう


関連分野の請求記号

- 519・・・環境問題
- 501・・・エネルギー
- 451・・・天気、気象、地球温暖化

図書館では、同じような内容の本を集めて置いています。請求記号の中の分類番号を手がかりにして、本棚を探してみてください。

請求記号の見方

本の背表紙を見てみましょう。



←このラベルの一段目が分類番号といい、本のグループを表しています。

5 作成例

並べ方は
「大きなテーマ
から個別のテーマへ」が基本。

『高校生のための地球環境問題入門』 秋田市立秋田商業高等学校ビジネス実践・ユネスコスクール班/著 アルテ 2012 (519//840)
地球環境問題をテーマに、秋田市立秋田商業高等学校ビジネス実践・ユネスコスクール班が行った取り組みが紹介されています。

『よくわかる気象・環境と生物のしくみ』
国立天文台/編 丸善 2010 (451//187)
オゾン層、酸性雨など、環境に関わる様々な現象について、カラーの図解で説明しています。



解題は短く、
1～2行程度
でまとめる。

『考えながら学ぶ環境法』 畠山 武道/著 2013 (519/12/112)
環境問題と環境を守る「環境法」について、考えながら学ぶことができます。

他にも参考になる本があります。

『簡単実験で環境を考えよう』 篠原 功治/著 2011 (081//42-689)
エネルギー、水や食の安全、ごみの処理とリサイクルといった環境に関する知識を、楽しい実験・工作とともに解説しています。

『地球温暖化は解決できるのか』 小西 雅子/著 2016 (081//42-837)
環境問題のひとつ「地球温暖化」について、わかりやすく解説しています。

5 作成例

3. インターネットで調べてみよう

インターネットでは、環境について最新の情報を確認することができますよ。

◆環境問題

こども環境省 <環境省>

<http://www.env.go.jp/kids/>

地球環境の問題、なぜ環境省が生まれたのか、環境省の取り組みについてくわしく紹介しています。「こども環境白書」では、「環境白書」の内容についてやさしく説明されています。

◆地球温暖化

JCCCA こどもプラザ <全国地球温暖化防止活動推進センター>

<http://www.iccca.org/kids/>

地球温暖化についての解説、用語の説明のほか、関連ニュースやイベント情報があります。

(ホームページは2018年3月25日確認)

ウェブサイトの
場合、URLを記し
ましょう。

ウェブサイトの
場合、
確認日(参照日)
を
記しましょう。



<調べる時の注意事項>



このような「心構え」
も掲載しましょう。

- ① 本に書いてあることも、インターネットの情報も正確なものとは限りません。必ず、複数の本、ウェブサイトなどで確認しましょう。
- ② 自分が調べた本は、そのタイトルや出版社、出版年を、サイトはURL、見た日などを必ず記録しておきましょう。

6 最後に

パスファインダーは利用者（青少年）のみならず、作成する職員（司書）にも役立ち、スキルアップのきっかけとなるものです。本ガイドが作成の参考となれば幸いです。



【参考文献】

1. 石狩管内高等学校図書館司書業務担当者研究会
『パスファインダーを作ろう』全国学校図書館協議会 2005.3
2. 鹿島 みづき『パスファインダー作成法』樹村房 2016.4
3. 佐藤 敬子『楽しく進める「学び方の指導」』全国学校図書館協議会 2016.8
4. 遊佐 幸枝『学校図書館発 育てます！ 調べる力・考える力』
少年写真新聞社 2011.7